

【ユーザー単価、ユーザー代価の作業日数計算（日作業量）の入力方法】

作成中の設計書、「鏡」→「条件」の「細別計算方法」をご確認ください。

The screenshot shows the main window of the '土木積算システム SUPER ESCON Plus 2024.1.0.9' software. The '鏡' (Mirror) menu is highlighted in the top toolbar. The '条件' (Conditions) sub-menu is open, and the '細別計算方法' (Detailed Calculation Method) option is selected. The '細別計算方法' dropdown menu is expanded, showing options: '代価扱い1 [1式] 単価表示なし', '代価扱い1 [1式] 単価表示あり', '代価扱い2 [1式] 単価表示あり', and '代価扱い2 [2式] 単価表示あり'. The '代価扱い1 [1式] 単価表示あり' option is highlighted. The '条件' sub-menu also shows various calculation parameters and settings.

細別計算方法

- ・「1式表示」
- ・「代価扱い1、2」

それぞれ手順が異なります。
現在選択されている方法の手順をご参照ください。

■ 細別計算方法 が「1式表示」の場合

- ① 施工単価及び、施工パッケージ、ユーザー代価は直接、施工数量を入力してください。
- ② 見積単価は、ユーザー単価を作成後に作業日数を直接入力します。（「日作業量」欄へ入力します）

単位 式 数量 1,000

計算方法 直接入力 作業日数 18.000 T 0.000 1.0

単位	数量	単価	金額	単価種類	日作業量	補正係数	作業日数
PA 01 01 0027	2,300.000	311.8	717,140	(共通単価) 京都市	230.000	1	10.000
UK 00 00 10000	1,000	300,000.00	300,000	(共通単価) 京都市	3.000	1	3.000
US 00 00 10000	17,500	22,610	395,675	(共通単価) 京都市	3.500	1	5.000

2,300 入力	単位	数量	日作業量	作業日数
施工単価、施工パッケージ	m3	2,300	230	10
ユーザー単価（見積単価など）	式	1	3	3

基準に準じて元々登録されています。

2,300 ÷ 230 = 10 自動計算です。

3 × 1 = 3 自動計算です。

手入力

ユーザー単価の作業日数は、日作業欄に入力します。

- ③ ユーザー代価は、アイコンをダブルクリックして中身を開き、計算方法を「直接入力」に変更します。
- ④ 日作業量を入力します。

コード US 00 00 10000

名称 ユーザー代価

規格

単位 m² 数量 1,000 単価 22,610

計算方法 直接入力 日作業量 3.500 T 0.000 1.0

大	中	小	連番	名称	単位	数量	単価	金額	単価種類	日作業量	補正係数	作業日数
XA	01	01	0002	普通作業員	人	0.300	22,300.00	6,690	(共通単価) 京都市			
XA	01	01	0039	土木一般世話役	人	0.200	26,500.00	5,300	(共通単価) 京都市			
KW	02	01	0005	バックホウ運転(排ガス対策型) [供用日]	日	0.300	35,400	10,620	(共通単価) 京都市			

細別1式あたり作業日数は18日（10日+3日+5日）

コード 掘削工

名称 掘削工

規格

単位 式 数量 1,000

計算方法 下位単価の作業日数合計 作業日数 18.000 T 0.000 1.0

大	中	小	連番	名称	単位	数量	単価	金額	単価種類	日作業量	補正係数	作業日数
				式	式	1,000		1,412,815		18.000		18.000

■ 細別計算方法 が「代価扱い1、2」の場合

- ① 例として延長が100mの場合、延長1mに対する明細を作成します。
- ② 施工単価及び、施工パッケージ、ユーザー代価の数量は、延長1mに対して入力します。
- ③ 見積単価は1mに対する金額と作業日数を入力します。（作業日数は「日作業量」欄へ入力します）
- ④ 作業量タブは、「計算方法：下位単価の作業日数合計」「作業日数」に設定します。
- ⑤ 1mあたりの作業日数は $0.1\text{日} + 0.03\text{日} + 0.05\text{日} = 0.18\text{日}$ となります。

土庫算システム SUPER ESCON Plus 2024.1.0.9 [001.xml] [ローカル接続]

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ツール(T) ヘルプ(H)

新規 開く 保存 印刷 切り取り コピー 貼り付け 元に戻す やり直す お気に入り 鏡 設定

作業日数 計算方法 下位単価の作業日数合計 作業日数

コード 補正係数

作業日数 0.180 T 0.000 1.0

単位 m 数量 1.000 価 14,127

単位	数量	単価	金額	単価種類	日作業量	作業日数
PA 01 01 0027	掘削 土砂 オープカク	m ³	23.000	911.8	7,171	0.100
UK 00 00 10000	押土無 障害無 5,000m ³ 未満	式	1.000	3,000.0	3,000	0.030
US 00 00 10000	ユーザー代価	m ²	0.175	22,810	3,956	0.050

	単位	数量	金額	日作業量	作業日数
施工単価、施工パッケージ	m ³	23		230	0.1
ユーザー単価（見積単価など）	式	1	3,000	0.03	0.03
ユーザー代価	m ²	0.175		3.5	0.05

2,300 ÷ 100m = 23

基準に準じて元々登録されています。

23 ÷ 230 = 0.1 自動計算です。

0.03 × 1 = 0.03 自動計算です。

0.175 ÷ 3.5 = 0.05 自動計算です。

手入力 3 ÷ 100 = 0.03

17.5 ÷ 100m = 0.175

ユーザー単価の作業日数は、日作業欄に入力します。

ユーザー代価の日作業量設定方法は「1式表示」と同じです。

- ⑥ 細別の数量に 100 と入力
 $100\text{m} \times (1\text{mあたりの作業日数 } 0.18\text{日}) = 100 \times 0.18 = 18\text{日}$

土庫算システム SUPER ESCON Plus 2024.1.0.9 [001.xml] [ローカル接続]

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ツール(T) ヘルプ(H)

新規 開く 保存 印刷 切り取り コピー 貼り付け 元に戻す やり直す お気に入り 鏡 設定

作業日数 計算方法 下位単価の作業日数合計 作業日数

コード 補正係数

作業日数 18.000 T 0.000 1.0

単位	数量	単価	金額	単価種類	日作業量	作業日数
掘削工	100.000	14,127	1,412,700		0.180	18.000

■細別が「1式表示」の場合の 作業日数計算書

細別内の明細に対して作業日数を計算します。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	
1	作業日数計算書															1	Page
2																	
3																	
4	工事区分	工種	種別	細別	細別規格	名称	単位	数 量	日作 業量	算式	作業 日数	備考					
5																	
6	築堤・護岸						式										
7	河川土工						式										
8	掘削工						式										
9	細別						式										
10	掘削 土砂 オープンカット						m3	2,300.000	230.000	2,300.000m3 ÷ 230.000/日	10.000						
11	ユーザー単価（〇〇工事）（見積もり単価）						式	1.000	3.000	1.000式 × 3.000日	3.000						
12	ユーザー代価						m	17.500	3.500	17.500m ÷ 3.500/日	5.000						
13																	
14	合計										18.000						

■細別が「代価扱い1、2」の場合の 作業日数計算書

細別の数量に対して作業日数を計算します。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	
1	作業日数計算書															1	Page
2																	
3																	
4	工事区分	工種	種別	細別	細別規格	名称	単位	数	量	日作業量	算式	作業日数	備考				
5	築堤・護岸						式										
6	河川土工						式										
7	掘削工						式										
8	細別						m	100.000	0.180	100.000m × 0.180日		18.000					
9																	
10	合計											18.000					
11																	

※ 代価扱い1 [1式は単価表示なし] の場合の表示例です。



細別が「1式表示」の場合、ユーザー単価（見積り単価）も
出力の算式の形を 数量÷日作業量＝作業日数 に合わせたい

次ページからの説明をご覧ください。

立	数 量	日作 業量	算式	作業 日数	備
3	2,300.000	230.000	2,300.000m3 ÷ 230.000/日	10.000	
2	1.000	3.000	1.000式 × 3.000日	3.000	
1	17.500	3.500	17.500m ÷ 3.500/日	5.000	

名称	規格	数量	単位	単価	金額
コンクリートブロック積	(胴込め・裏込めコンクリート含)	127.4	m2	20,700	2,637,180

 ユーザー追加

コード	US	00	00	10004	摘要・金額	
名称	ユーザー代価				計算方法	
規格					コード	
単位	式	.	数量	1.000	単価	0
					作業日数	
大 中 小 連番		名称			単位	数量
摘要コード		規格				

 ユーザー追加

基本単価

コード UK 00 00 10017

名称 コンクリートブロック積

規格 (胴込め・裏込めコンクリート含)

摘要 製品見積単価

単価種類

単価区分 資材

通常：1式表示

単位	式	数量
1	1	1

単価	金額
2,637,180.00	2,637,180.000

基本単価

コード UK 00 00 10017

名称 コンクリートブロック積

規格 (胸込め・裏込めコンクリート含)

摘要 製品見積単価

単価種類

単価区分 資材

単位 m² 数量 127.400

単価	金額
20,700.00	2,637,180.000

単価欄は入力不可。金額欄 に入力

- ① ユーザー単価の数量と、日作業量を入力。（例として、数量：127.4、日作業量：43）
- ② 上部グレーの部分の名称、規格を入力。
- ③ 上部グレーの部分の単位、数量（割り戻し数量）を入力。（例 単位：㎡、数量：127.4）
- ④ 右上計算方法を「下位単価の作業日数合計」と「日作業量」それぞれ選択。

[illegible]

4 ユーザー代価の数量を入力します。

- ① [上へ] のアイコンをクリックして1つ階層を上がります。

① [上へ] のアイコンをクリックして1つ階層を上がります。

- ② ユーザー代価の数量を入力。（例として 127.4）
 ③ 作業日数が正しく計算されていることを確認してください。

② ユーザー代価の数量を入力。（例として 127.4）
 ③ 作業日数が正しく計算されていることを確認してください。

5 出力の表示を確認

区	分	工種	種別	細別	細別規格	単位	数 量	日作 業量	算式	作業 日数	備考
		築堤・護岸				式					
		河川土工				式					
		掘削工				式					
		細別				式					
		コンクリートブロック積				m ²	127.400	43.000	127.400m ² ÷ 43.000/日	2.963	←今回作成 ユーザー代価、単価
		プレキャストブロック設置				m ²	130.000	36.000	130.000m ² ÷ 36.000/日	3.612	←マスター登録の代価
		掘削 土砂 オープンカット				m ³	80.000	230.000	80.000m ³ ÷ 230.000/日	0.348	←施工パッケージ
		合計								6.923	

数量 ÷ 日作業量 = 作業日数 の形に揃えられました。